

平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

402

施設名	伊丹市昆虫館		
施設の設置目的	昆虫その他身近な自然とのふれあいを通じた市民の自然環境学習を推進することにより、生物の多様性及び自然との共生への理解を深めるとともに、自然に関する学術文化の振興に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標： 水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策： 自然環境との共生		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設入館者	
	今年度の目標値	144,000	今年度の実績値 80,355

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29(上期)	H29(通期)
	入館者数(人)	146,448	141,549	134,603	146,012	110,978	80,355	80,355

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	134,712	129,988	119,252	127,984
	①合計	134,712	129,988	119,252	127,984
支出	維持管理				
	光熱水費	10,122	9,471	7,893	9,162
	清掃等委託料	11,397	11,006	11,159	11,187
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	5,918	5,459	4,765	5,381
	人件費	73,255	70,810	62,016	68,694
	運営				
	事業等経費	25,474	24,769	24,944	25,062
	その他	8,425	6,176	5,997	6,866
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	134,591	127,691	116,774	126,352
	純収支(①-②)	121	2,297	2,478	1,632

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H24	H25	H26	H27	H28	H29
	市の収入	-	27,371	26,149	28,768	22,459	15,799
	(内、使用料収入)	-	26,872	25,657	28,344	22,131	15,668
	市の支出	-	126,467	128,573	134,712	129,988	119,252
	(内、指定管理委託料)	-	126,467	128,573	134,712	129,988	119,252
	実質経費(歳出-歳入)	0	99,096	102,424	105,944	107,529	103,453

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	利用者が快適かつ安全に利用をして頂けるように、館内の安全管理及び清掃には最大限の配慮を払っている。修繕は担当課と協議しながら適切に行っており、長期休館中に修繕を実施した。	A	定期的な清掃により、館内は常時清潔に保たれている。本年度は、施設の老朽化に伴うチョウ温室等の大規模改修工事を実施した他、指定管理者が適宜修繕箇所等の把握に努め、適切に修繕を行っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	限られた人員を適切に配置し協力し合うよう努めている。職員個々のスキルアップのための研修にも力をいれている。	B	人事異動等により専門知識や技術を持った職員が減少しており、現状の職員の負担は増加傾向にある。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制は整っており、避難訓練等も定期的実施している。	B	緊急時の連絡体制が確立されており、適時訓練等も実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	定評のある、ユニークで話題性に富む展示やイベントを積極的に開催すると共に生物多様性関連事業に力を入れている。苦情や事故には、迅速かつ丁寧に対応している。	A	苦情やトラブルに対して適切に対応している。長期休館中も他施設での出張展示を実施するなど、利用者増に繋がる取り組みを行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	設置目的に基づいた年間事業を計画し、適切な事業展開に努めている。	B	設置目的に基づいて事業計画を作成し、適切に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	利用者情報等、個人情報の管理については細心の注意を払っている。ウェブサイトを活用した情報提供は注目度も高い。	B	個人情報適切に管理されている。施設の情報は、新聞・インターネット等を通じて積極的に発信している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	市の施設担当課とこまめに協議しながら、適切な予算管理を行っている。	B	経理処理が適切になされている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	本年度の昆虫館は、チョウ温室の改修工事等を実施するため9月～3月末まで長期休館した。開館期間中に実施したアンケートでは、当施設の満足度について高い評価が得られており、事業内容や利用者への対応等が評価された結果だと考えている。また、当施設の事業を紹介した論文が賞を得るなど、特色ある事業展開は外部からも評価されている。再開館後も引き続き、現指定管理者による安定した運営を期待する。
総合評価	B

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成 29年 7月 12日 ～ 平成 29年 8月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	アンケート内容：伊丹市昆虫館の満足度について 回答内容： 1) とても満足した 115件 (81.6%) 2) まあ満足した 23件 (16.3%) 3) あまり満足しなかった 2件 (1.4%) 4) 全く満足しなかった 1件 (0.7%)	「とても満足した」「まあ満足した」という回答がほぼ全体を占めており、来館されたほとんどの方が同施設に満足していると思われる。今後もこの満足度を維持できるような管理運営に努めたい。
回答者数	141	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置